

審判上の注意事項

審判委員長

- 1 競技参加者は、公式バレーボール規則に通じていなければならない。
また、それを忠実に守らなければならない。
- 2 ベンチにおいて監督は、記録席に最も近い席に座ること。
- 3 両チームの監督及びキャプテンは、公式練習前に公式記録用紙に署名すること。尚、キャプテンは試合終了後にも署名をしてください。
- 4 ラインアップシートは各セット毎に必ず提出してください。
- 5 タイムアウトの要求は、必ず公式のハンドシグナルを明確に示して行ってください。
- 6 競技者交代は、選手をサブスティテューション・ゾーン内へ進入させて要求を行ってください。
- 7 監督は試合を妨げない・遅延させない限り、アタックライン延長線からウォームアップエリアまでの自チームベンチ前フリーゾーンの範囲内でコート上の選手に指示を与える為であれば、一時的にベンチを立ち上がっても良い。但し、ラリー中はベンチに座っていなければならない。
- 8 相互審判で行います、主審・副審は指導者で行うこと。
1試合目は各コート2試合目のチームで行う、以後の試合は敗者チームで行う。
※（短笛・長笛・筆記用具）共、必ず用意すること。
尚（記録の筆記は青ペンでお願いします。）
男子・男女混合の決勝、女子の準決勝以降の主審・副審・記録については福岡県小学生バレーボール連盟公認審判員及び北部地区指導員で行います。
- 9 全試合(相互審判も含む)、審判に立たれる指導者で審判資格を有する方は必ず審判ワッペンを付けること。